

資料1-2（前回調査表①）

千代田区子ども・子育て支援事業計画策定のためのニーズ調査
（小学校入学前のお子さんの保護者様）



設問は、全部で33問あり、最後に自由記載欄があります。回答には、約30分～40分はとかります。

＜回答にあたってのお願い＞

1. 設問は、特にことわりのある場合以外、封筒のあて名のお子さんについて、お答えください。小学校入学前のお子さんが二人以上いらっしゃるときは、年少のお子さんについて、お答えください。
2. 調査票の回答は、保護者（または養育者・里親等）にお願いします。
3. 回答は、選択肢のあてはまると思う番号に○印をつけてください。「その他」を選んだ時は、（ ）内にもお書きください。設問によっては、“○はいくつでも” “○は3つまで”と書かれている場合があります。その場合は、設問に従ってお答えください。
4. 設問によって、お答えいただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってお答えください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
5. 母親への設問は、父子家庭は、記入不要です。父親への設問は、母子家庭は、記入不要です。
6. 提出方法・期限 調査票を同封の返信用封筒に入れ、11月29日(金)までにご投函ください。

1 ご家族の状況、子育ての印象をうかがいます

問 1 お住まいの町丁名をお答えください。

町名	丁目
例 九段南	5 丁目

番地、お名前は
書かないでください

問 2 お子さんの誕生日を含む期間の数字に○をつけてください。（○はひとつ）

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 平成19年4月2日 ～ 20年4月1日 | 5. 平成23年4月2日 ～ 24年4月1日 |
| 2. 平成20年4月2日 ～ 21年4月1日 | 6. 平成24年4月2日 ～ 25年4月1日 |
| 3. 平成21年4月2日 ～ 22年4月1日 | 7. 平成25年4月2日 ～ 現在 |
| 4. 平成22年4月2日 ～ 23年4月1日 | |

問 3 お子さんは何人きょうだいですか。封筒のあて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

きょうだいの人数 人

問 4 お子さんからみた、あなたのご関係をお答えください。（○はひとつ）

- | | | | |
|-------|-------|---------|---|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ | ） |
|-------|-------|---------|---|

問 5 この調査票にお答えいただいている方の配偶関係についてお答えください。（〇はひとつ）

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 6 お子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。（〇はひとつ）

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. その他（ ）

問 7 あなたは子育てが楽しいですか。（〇はひとつ）

1. とても楽しい 2. まあまあ楽しい 3. あまり楽しくない 4. まったく楽しくない

問 8 あなたは子育てがつらいと思うことがありますか。（〇はひとつ）

1. いつも思う 2. ときどき思う 3. あまり思わない 4. まったく思わない

問 9 子育てについて、気になっていることはありますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|----------------------------|
| 1. 子どもの発達について | 8. 仕事と子育ての両立について |
| 2. 子どもの健康について | 9. 経済的な不安がある |
| 3. 子どもの食事や栄養について | 10. 家族の介護などがあって、子育てが十分できない |
| 4. 子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について | 11. 子育てについて、家族の意見が合わない |
| 5. 子育て中の仲間を増やしたい | 12. 子育てについて、家族の協力が得られない |
| 6. 専門の相談の窓口をしりたい | 13. その他（ ） |
| 7. 千代田区の子育てサービスの情報 | 14. 特にない |

問10 子育てをするために、千代田区のサービスでもっと充実してほしいと思うものに〇をつけて下さい。（〇は3つまで）

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの発達などについて相談できる窓口 | 援 |
| 2. 子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場 | 9. 男性女性が家事・育児に参加する意識啓発 |
| 3. 保育サービス | 10. 小児科などの医療機関情報の提供 |
| 4. 公園や遊び場 | 11. 不妊治療・産科の医療に関する情報提供 |
| 5. 幼児教育・学校教育 | 12. 妊婦の健診 |
| 6. 放課後、子どもが安心して過ごせる居場所 | 13. 乳幼児健診 |
| 7. 児童手当の支給、税金・教育費の軽減等経済的援助 | 14. 区内におむつ替えや授乳ができる場所の設置 |
| 8. 子育て中の労働者が働きやすい職場作りのための支 | 15. その他（ ） |
| | 16. 特にない |

問11 日ごろ、お子さんをみてもらえる家族・知人はいますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる | ⇒ 問11-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる | |
| 3. 日ごろから子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問11-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ・ ・ ・ ⇒ 問12 へ | |

問11-1 問11で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の家族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（○はいくつでも）

1. 祖父母等の家族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の家族の負担が大きく心配である
3. 負担をかけていることが心苦しい
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
5. その他（

問11-2 問11で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（○はいくつでも）

1. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の負担が大きく心配である
3. 負担をかけていることが心苦しい
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
5. その他（

問12 全ての方にうかがいます。子育てについて、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（〇はひとつ）

1. いる/ある ⇒ 問12-1 ∧ 2. ない ⇒ 問13 ∧

問12-1 問12 で「1.いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（○はいくつでも）

1. 家族・親戚
2. 友人・知人（近所の方含む）
3. 幼稚園教諭・保育士等
4. 幼稚園・保育園のスクールカウンセラー
5. 児童・家庭支援センターの相談
6. 児童館
7. 保健所（保健師）
8. 5,6,7以外の区子育て担当窓口
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 民間機関（NPO団体等）
12. その他（ ）

問13 すべての方にうかがいます。千代田区では、小学校特別支援学級、通級学級のほかにも、配慮が必要なお子さんを対象に、下記の支援事業を行っています。知っているものがありましたら○をつけてください。（○はいくつでも）

参照 千代田区子育て応援ガイドブック P40、41、42、45

1. 子どもの健康相談室
2. 子ども発達センター（さくらキッズ）
3. 療育経費助成
4. 障害児放課後等支援事業（フレンズビレッジ）
5. 障害児通所給付事業
6. 就学相談

2 保護者の就労状況についてうかがいます

問14 保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合、記入は不要です。】（○はひとつ）

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(1) -1 ~

⇒ (2) ~

(1) -1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

① 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)。

1週当たり 日

1日当たり約 時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時20分~18時15分のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)。

家を出る時間 時 分

帰宅時間 時 分

(2) 父親【母子家庭の場合、記入は不要です。】（○はひとつ）

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) -1 ~

⇒ 問16 ~

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

① 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)。

1週当たり 日

1日当たり約 時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時20分~18時15分のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)。

家を出る時間 時 分

帰宅時間 時 分

問15 問14 の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイム勤務への転換希望はありますか。(○はひとつ)

問14 の(1)または(2)で「1.」「2.」(フルタイム)に○をつけた方は、**問17** 次頁へ お進みください。

(1) 母親

1. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. 1年以内にフルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問16 問14 の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、3を選んだ方は、「希望する就労形態」もお答えください。該当する口内には数字をご記入ください(数字は1枠に1字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

└─▶ 希望する就労形態 (

 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

 → 1週当たり 日、1日当たり 時間
)

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

└─▶ 希望する就労形態 (

 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

 → 1週当たり 日、1日当たり 時間
)

3 お子さんの平日の定期的な保育園、こども園、幼稚園等保育や教育サービスの利用状況について伺います

※ ここでいう「定期的な利用」とは、月単位で利用していることを指します。具体的には、保育園、こども園、幼稚園、一時預かり保育など問17-1に示したものです。

問17 お子さんは平日、保育所、こども園、幼稚園等保育や教育サービスを利用していますか。（○はひとつ）

問17-1～問17-6 は、問17 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 お子さんは、平日どのような保育園、こども園、幼稚園等を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているものをお答えください。（〇はいくつでも）
なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 区立認可保育園（国が定める基準に適合し、東京都の認可を受けた施設） | ガイドブック（P26、28） |
| 2. 私立認可保育園（ // // ） | ガイドブック（P26、28） |
| 3. 認証保育所（東京都が独自の基準を設けて認証した施設） | ガイドブック（P27、29） |
| 4. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）例「保育ママ」 | ガイドブック（P27、29） |
| 5. こども園（長時間保育） | ガイドブック（P26、28、30） |
| 6. こども園（短時間保育） | ガイドブック（P26、28、30） |
| 7. 幼保一体施設内保育園 | ガイドブック（P27、28） |
| 8. 幼稚園（通常の教育時間の利用） | ガイドブック（P30） |
| 9. 幼稚園（長時間保育）※区立千代田幼稚園及び区立昌平幼稚園にて実施 | ガイドブック（P27） |
| 10. 幼稚園の預かり保育（幼稚園利用者が通常教育時間終了後に実施する教育） | ガイドブック（P30） |
| 11. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） | |
| 12. その他の認可外保育施設（例 ベビーホテル等） | |
| 13. 児童館の一時（いっとき）預かり保育 | ガイドブック（P21） |
| 14. 拡大型一時（いっとき）預かり保育 | ガイドブック（P21） |
| 15. 保育園・こども園等の一時保育 | ガイドブック（P22） |
| 16. 千代田子育てサポート（保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業） | ガイドブック（P23） |
| 17. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） | ガイドブック（P25） |
| 18. ベビーシッター | |
| 19. その他（ ） | |

問17-2 平日に定期的に利用している保育園、こども園、幼稚園等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字でお書きください（数字は1枠内に1字）。時間は、24時間制でご記入ください。（例）09時～18時
（2つ以上の事業を選んだ時は、その合計の日数、時間数をお書きください。）

(1) 現在

1週当たり 日、1日当たり 時間（ 時～ 時）

(2) 希望

1週当たり 日、1日当たり 時間（ 時～ 時）

問17-3 現在、平日に利用している保育園、こども園、幼稚園等の実施場所についてうかがいます。（〇はひとつ）

1. 千代田区内 2. 他の市区町村

問 17-4 平日に定期的に保育園、こども園、幼稚園等を利用されている理由をうかがいます。(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方に就労予定がある、または求職中である
4. 家族の介護をしているため
5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生だから
7. その他

()

問 17-5 あなたが今利用されている保育園、こども園、幼稚園等の「満足度」はおおむねどれくらいですか。あてはまると思う数字に○を付け、満足または不満足な理由をお書き下さい（○はひとつ）。

1. 満足している 2. だいたい満足 3. ふつう 4. やや不満 5. 不満

理由 _____

問 17-6 今利用されている保育園、こども園、幼稚園等から、別の園への利用（転園）などを希望していますか。希望している場合は、希望先からを選択し、その理由をお書きください。

※ ご記入頂いた希望は、正式な変更申請ではありませんので、ご了承ください。

例. 現在入園している園とは別の園への転園や、認証保育所・認可保育所への転園の希望など

1. 希望している 2. 希望していない ⇒ **問18** 8頁へ

- | | | |
|-----|-------------|---------------|
| 希望先 | ア. 幼稚園 | エ. 児童館の保育サービス |
| | イ. 保育園・こども園 | オ. ベビーシッター |
| | ウ. 認可外の保育施設 | カ. その他（ ） |

理由_____

問 17-7・問 17-8 は、問 17 で「2.利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問17-7 利用していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1. 利用する必要がない（子どもの母親が父親が就労していないなど）
2. 子どもがまだ小さいため（ _____ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
3. 利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない
4. 利用したいが、経済的な理由で保育園・こども園・幼稚園などを利用できない
5. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
6. 利用したいが、保育園・こども園・幼稚園など納得して預けられるものがない
7. その他（ _____ ）

問 17-8 お子さんの現在の保育の状況について、あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|----------------------------------|
| 1. 子どもの祖父母、親戚がみている | 5. 仕事を辞めた又は内定していた仕事を辞退して、自分でみている |
| 2. 近所の方や父母の友人・知人がみている | 6. 本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない |
| 3. 自営業のため、仕事をしながら、自分でみている | 7. その他 () |
| 4. 育児休業を延長している | |

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日「定期的に」利用したいと考えるものに○をつけてください。(○はいくつでも)
なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|--|-------------------|
| 1. 区立認可保育園（国が定める基準に適合し、東京都の認可を受けた施設） | ガイドブック（P26、28） |
| 2. 私立認可保育園（ // // ） | ガイドブック（P26、28） |
| 3. 認証保育所（東京都が独自の基準を設けて認証した施設） | ガイドブック（P27、29） |
| 4. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）例「保育ママ」 | ガイドブック（P27、29） |
| 5. こども園（長時間保育） | ガイドブック（P26、28、30） |
| 6. こども園（短時間保育） | ガイドブック（P26、28、30） |
| 7. 幼保一体施設内保育園 | ガイドブック（P27、28） |
| 8. 幼稚園（通常の教育時間の利用） | ガイドブック（P30） |
| 9. 幼稚園（長時間保育） ※区立千代田幼稚園及び区立昌平幼稚園にて実施 | ガイドブック（P27） |
| 10. 幼稚園の預かり保育（幼稚園利用者が通常教育時間終了後に実施する教育） | ガイドブック（P30） |
| 11. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） | |
| 12. 小規模保育施設（国が定める基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員が概ね6人から19人までの施設） | |
| 13. 定期利用保育（週1日から週3日程度の定期的に保育サービスを利用するもの） | |
| 14. その他の認可外保育施設 （例 ベビーホテル等） | |
| 15. 児童館の一時（いっとき）預かり保育 | ガイドブック（P21） |
| 16. 拡大型一時（いっとき）預かり保育 | ガイドブック（P21） |
| 17. 保育園・こども園等の一時保育 | ガイドブック（P22） |
| 18. 千代田子育てサポート（保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業） | ガイドブック（P23） |
| 19. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業） | ガイドブック（P25） |
| 20. ベビーシッター | |
| 21. その他 () | |
| 22. 利用する予定なし | |

問18-1 保育園・こども園・幼稚園などを利用したい場所についてうかがいます。(○はひとつ)。

1. 千代田区内

2. 他の市区町村

4 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」保育園、こども園、幼稚園等の利用希望についてうかがいます

問 19 現在、区立保育園、こども園は、日曜・休日等開園していません。また、区立幼稚園は、土曜・日曜・休日・夏休み等は開園していません。こうした時期についての「定期的な」利用希望をうかがいます（一時的な利用は除きます）。

なお、これらの利用をする場合は、一定の自己負担があるものとお考えください。

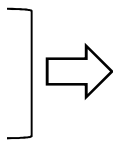
利用したい時間帯は、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は1枠に1字）。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

時から

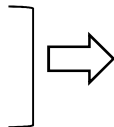
時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

時から

時まで

問19-1 問19の(1)もしくは(2)で、「2.ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 家族の介護や手伝いをしているため

4. その他（

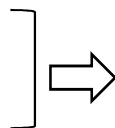
）

問20 「幼稚園」利用希望の方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい



利用したい時間帯

時から

時まで

5 地域の子育て支援拠点事業（「児童館の子育て支援」など）の利用状況をうかがいます

参照 千代田区子育て応援ガイドブック P17～20

問21 あなたは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする「子育てサロン」「児童館の子育て支援」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、利用されている方は、おおよその利用回数を口内に数字でご記入ください（数字は1枠内に1字）。

1. 子育てサロン（子育て中の仲間を作ったり、地域ボランティアに子育て相談できる交流の場）

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

2. 児童館の子育て支援（親子が集まって過ごしたり、相談をしたりする場）

1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問21-1 問21の「3. 利用していない」に○を付けた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 児童館の子育て支援などの情報を知らなかった | 5. 交通の便が悪い |
| 2. 知り合いなどがおらず、参加しにくい | 6. 内容に興味や関心がない |
| 3. 初めての者が、参加しにくい雰囲気がある | 7. その他 |
| 4. 参加の時間帯が合わない | () |

問22 問21の「子育てサロン」、「児童館の子育て支援」について、今は利用していないが「今後利用したい」、あるいは、「今利用しているがさらに利用日数を増やしたい」と思いますか。（○はひとつ）
おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は1枠内に1字）。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり 回 、もしくは 1ヶ月当たり 回 程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に 回 、もしくは 1ヶ月当たり 更に 回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問23 「子育てサロン」、「児童館の子育て支援」を利用するにあたって、とくにどのサービスを利用したいですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 常設の子育て親子の交流の場の提供 | 7. 子育てに関する相談 |
| 2. さまざまな世代との交流の場の提供 | 8. 健康や発育について、保健師などへの相談 |
| 3. 地域の子育て関連情報の提供 | 9. 食事や栄養について、栄養士などへの相談 |
| 4. 子育てに関する講習会 | 10. 子どもの心理や発達について、心理士への相談 |
| 5. 親と子が一緒にできる活動できるプログラム | 11. その他 () |
| 6. 子どもを預けて親同士で活動できるプログラム | 12. 特にない |

問24 同封した「子育て応援ガイドブック」は、千代田区の子育て支援事業を紹介しています。下記の子育て支援事業について、実際に利用されているか、または、利用希望などをうかがいます。当てはまる番号に“○”をつけてください。

当てはまる番号に“○”をつけてください。

千代田区の主な地域子育て支援事業一覧表

* 千代田区子育て 応援ガイドブック	子 育 て 支 援 事 業	事業を知らない	事業名は知っている	利用したことがある	利用中・今後利用したい	利用しないと思う
P5	1 育児支援ヘルパー	1	2	3	4	5
P4,6,8	2 保健所の講座（ままばば学級、にこにこ広場、ピーパー教室、アレルギー予防教室、離乳食講習会）	1	2	3	4	5
P7、8	3 保健所の健診・相談事業（乳幼児健診、歯科保健相談、アレルギー総合相談、健やか親子相談、食べ方相談）	1	2	3	4	5
P 9	4 児童・家庭支援センターの子どもと家庭に関わる総合相談事業	1	2	3	4	5
P 10	5 子どもショートステイ	1	2	3	4	5
P 11	6 赤ちゃん・ふらっと（赤ちゃんの駅）	1	2	3	4	5
P 12	7 保育園・こども園の子育て支援	1	2	3	4	5
P 16	8 家庭教育学級	1	2	3	4	5
P 16	9 親と子の絆プログラム（「ベビープログラム」、「ノーバディーズ・パーフェクト」、「コモンセンス・ペアレンティング・プログラム」）	1	2	3	4	5
P17	10 千代田区社会福祉協議会が行う子育てサロン	1	2	3	4	5
P17	11 児童館の子育て支援	1	2	3	4	5
P 17	12 児童館の日曜開放（乳幼児、小学生、保護者を対象に、日曜日(月3回)に施設の一部が利用できます。）	1	2	3	4	5
P 21	13 児童館の一時（いっとき）預かり保育	1	2	3	4	5
P 22	14 保育園・こども園等の一時預かり保育	1	2	3	4	5
P 22	15 病児・病後児保育派遣費用助成（ベビーシッター補助）	1	2	3	4	5
P 23	16 病後児保育	1	2	3	4	5
P 23	17 千代田子育てサポート（保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業）	1	2	3	4	5
P 25	18 ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
P 45,46	19 教育相談・スクールカウンセラー	1	2	3	4	5

6 お子さんが病気の際の対応について伺います。

平日の定期的な保育園、こども園、幼稚園等を利用していない方は、問26（14頁）へお進みください。

問25 この1年間に、お子さんが病気やけがで、保育園や幼稚園などに通えなかったことはありますか。

1. あった ⇒ **問25-1** へ

2. なかった ⇒ **問26** 14頁 へ

問25-1 問25で「1. あった」と回答した方にお聞きます。この1年間でお子さんの病気やけがで保育園、こども園、幼稚園等が利用できなかったときの対応として当てはまる記号すべてに○をつけ（○はいくつでも）、おおよその日数を口内に数字でご記入ください。半日程度の対応も1日とカウントしてください（数字は1枠に1字）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	日
イ. 母親が仕事を休んだ	日
ウ. （同居者を含む）家族・知人に預けた	日
エ. 就労していない保護者 がみた	日
オ. 病後児の保育サービス を利用した	日
カ. ベビーシッター を利用した	日
キ. 千代田子育てサポート を利用した （保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業）	日
ク. ファミリー・サポート・センター を利用した	日
ケ. 子どもだけで留守番をさせた	日
コ. その他（ ）	日

問25-6
次頁へ

→ **問25-1** で「ア.」「イ.」のいずれか、または両方に○を付けた方にうかがいます。

問25-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。

当てはまる番号に○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。（○はいくつでも）

* なお、病児・病後児の保育サービスを利用する場合、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医への受診が必要となる場合があります（数字は1枠に1字）。

1. 病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい 日 ⇒ **問25-3** へ
2. 保育園などに通うお子さんで、病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい 日 ⇒ **問25-4** へ
3. 利用したいとは思わない ⇒ **問25-5** へ

問25-3 問25-2 で「1.」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
3. 千代田子育てサポート（地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業）
4. その他

（

）

⇒ **問26** 次頁へ

問25-4 問25-2 で「2.」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを預かる事業
3. 千代田子育てサポート（地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業）
4. その他（

）

⇒ **問26** 次頁へ

問25-5 問25-2 で「3.」を選んだ方にうかがいます。そう思われる理由として、当てはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない | 4. 質に不安がある |
| 2. 病児・病後児を他人に預けるのは不安 | 5. 利用料がかかる・高い |
| 3. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくな | 6. 特に理由はない |
| い | 7. その他（ |

）

⇒ **問26** 次頁へ

→ **問25-1 で「ウ.」から「コ.」を回答した方にうかがいます。**

問25-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看病したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「コ」の日数のうち仕事を休んで看病したかったおおよその日数についても数字でご記入ください。（数字は1枠に1字）

1. できれば仕事を休んで看病したい

日

⇒ **問26** 次頁へ

2. 休んで看病することは非常に難しい

⇒ **問25-7** へ

問25-7 問25-6 で「2.」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について、当てはまる番号すべてに○を付けてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 仕事が忙しくて休みがとれない | 4. 自営業なので休めない |
| 2. 子どもの看病を理由に休みがとれない | 5. その他（ |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | ） |

7 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等についてうかがいます

問26 お子さんの病気・けがのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているものはあり
ますか。当てはまる番号に○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。（○はいくつで
も）

参照 千代田区子育て応援ガイドブック P10、21～23、25

利用している事業・日数（年間）	
1. 子どもショートステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	日
2. 児童館の一時（いっとき）預かり保育 （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを預かる事業）	日
3. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
4. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	日
5. 千代田子育てサポート （保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業）	日
6. ベビーシッター	日
7. その他（ ）	日
8. 利用していない ⇒ 問26－1 へ 問 27 へ	

問26で「8. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問26-1 利用していない理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したいものがない
3. 質に不安がある
4. 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用方法(手続き等)がわからない
7. その他()
8. 一時預かり等サービスを知らない

⇒ **問28** 次頁へ

問27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、「1.利用したい」を選んだ時は、記号（○はいくつでも）と必要な日数をお答えください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、利用にあたっては、一定の自己負担があります。

1. 利用したい	計 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)の親の通院 等	日
ウ. 不定期の就労	日
エ. その他 ()	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問28へ	

問27-1 問27 で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。私用、親の通院、不定期の就労等の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを預かる事業 (例：幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業 (例：児童館の子育て支援などの地域子育て支援拠点事業等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)
4. 千代田子育てサポート (保育者が子どもの家庭で保育する居宅訪問型保育事業)
5. ベビーシッター
6. その他 ()

問28 すべての方にうかがいます。この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「1.あった」場合は、この1年間の対応として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(数字は1枠に1字)

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む) 家族・知人に預けた	泊
	イ 千代田子育てサポートを利用した	泊
	ウ ベビーシッターを利用した	泊
	エ その他 ()	泊
2. なかった ⇒ 問29 次頁へ		

⇒ 問29
次頁へ

問28 で「1.あった ア.(同居者を含む)家族・知人に預けた」と答えた方にうかがいます。

ア以外を選択した方は、問29 次頁へ

問28-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○はひとつ)

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

8 お子さんの小学校入学後の希望等についてうかがいます

※ 現在お持ちのイメージでお答えください。

問29 お子さんが、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後の時間(平日の小学校終了後)をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。(○はいくつでも)

また、「学童クラブ(＃)」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

「放課後子ども教室(※)」…学校施設を活用し、地域の方々の協力を得て、放課後から午後5時まで小学校で学習・スポーツなどを体験するものです。保護者の就労の有無に関わらず、在籍する小学生が利用できます(ガイドブックP33)。

「学童クラブ(＃)」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります(ガイドブックP34、35)。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館(児童館の学童クラブ利用は、「6.」に回答)	週 日くらい
5. 放課後子ども教室(※)	週 日くらい
6. 学童クラブ(＃)	週 日くらい →下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 千代田子育てサポート	週 日くらい
9. 「5.」「6.」以外の民間企業が独自に展開している 放課後預かりサービス	週 日くらい
10. その他()	週 日くらい

問30 お子さんが、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。(○はいくつでも) また、「学童クラブ(※)」の場合は、利用を希望する時間もお答えください。時間は、必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください(数字は1 枠に1 字)。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 日くらい
4. 児童館(児童館の学童クラブ利用は、「6」に回答)	週 日くらい
5. 放課後子ども教室(※)	週 日くらい
6. 学童クラブ(※)	週 日くらい →下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 千代田子育てサポート	週 日くらい
9. 「5.」「6.」以外の民間企業が独自に展開している 放課後預かりサービス	週 日くらい
10. その他()	週 日くらい

問30-1 問29 または問30で「5. 放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。土曜日、日曜日、祝日に、放課後子ども教室の利用希望はありますか。現在、土日祝日は実施していませんが、こうした曜日の利用希望をうかがいます。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ) また利用したい時間帯を、□内に(例)9時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は1 枠に1 字)。

(1) 土曜日

1. 利用したい		利用したい時間帯
2. 利用希望はない		時から 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用したい		利用したい時間帯
2. 利用希望はない		時から 時まで

問30-2 問29 または問30で「5. 放課後子ども教室」に○をつけた方にうかがいます。現在、夏休み等長期学校休業期間は実施していませんが、こうした期間の利用希望をうかがいます。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ) また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	} →	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

問30-3 問29 または問30で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。土曜日・日曜日、祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。現在、日曜・祝日は実施していませんが、こうした曜日の利用希望をうかがいます。また、学童クラブを利用する場合は、一定の利用料がかかるとお考えください。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ) また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	} →	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	} →	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	-----	-----------------------------

問30-4 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号に○をつけてください(○はひとつ)。また利用したい時間帯を、口内に(例)9時～18時のように24時間制でお書きください。利用には、一定の利用料がかかるものとお考えください。

1. 利用したい 利用したい時間帯 2. 利用希望はない	□ □ 時から □ □ 時まで
---------------------------------------	-----------------

問31 子どもが放課後を過ごす場所として、特に重視したいと思う点は何ですか。(○は3つまで)

1. スタッフ(職員等)が十分配置されていること 2. 希望する時間に利用できること 3. 子どもの遊び支援など日常活動が充実していること 4. 異年齢(乳幼児から大人までとの)による活動が充実していること 5. 行事や地域交流活動が充実していること 6. 運営に際して、子どもの参画がなされること 7. 子どもがリラックスできる環境があること	8. 障がい児等、配慮を要する子どもへの配慮がされていること 9. 勉強ができる環境があること 10. 屋外で遊べる環境があること 11. 大勢で過ごせる環境があること 12. その他() 13. 特に思い浮かばない
--	--

9 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います

問33 お子さんが生まれた後、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。(1)母親、(2)父親それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。また、「3.取得していない」を選んだ方は、その理由としてあてはまる記号に○をつけてください。

(1) 母親

育児休業を取得しましたか。

(○はひとつだけ)

1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない

取得していない理由(○はいくつでも)

- ア. 職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった
- イ. 仕事が忙しかった
- ウ. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- エ. 仕事に戻るのが難しそうだった
- オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- キ. 保育所(園)などに預けることができた
- ク. 配偶者が育児休業制度を利用した
- ケ. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- コ. 子育てや家事に専念するために退職した
- サ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- ス. 育児休業を取得できることを知らなかった
- セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- ソ. その他()

(2) 父親

育児休業を取得しましたか。

(○はひとつだけ)

1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない

取得していない理由(○はいくつでも)

- ア. 職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった
- イ. 仕事が忙しかった
- ウ. 仕事に戻るのが難しそうだった
- エ. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- オ. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- カ. 保育所(園)などに預けることができた
- キ. 配偶者が育児休業制度を利用した
- ク. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- ケ. 子育てや家事に専念するために退職した
- コ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- サ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- シ. 育児休業を取得できることを知らなかった
- ス. その他()

問 33-1 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（○はひとつ）

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2. 育児休業給付のみ知っていた
- 3. 保険料免除のみ知っていた
- 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 3 3 （１）（２）で「２．取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ **該当しない方は、22 頁「自由記載欄」** へ

問33-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

（１）母親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である ⇒ **問33-8** 22 頁へ
- 3. 育児休業中に離職した ⇒ **自由記載欄** 22 頁へ

（２）父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である ⇒ **問33-8** 22 頁へ
- 3. 育児休業中に離職した ⇒ **自由記載欄** 22 頁へ

問 3 3 - 2 で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

*年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所等に入所できなかった場合も「1.」を選択してください。

（１）母親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

（２）父親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

問33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取得したかったですか。□内に数字でご記入ください。

（１）母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

（２）父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

問 3 3 - 4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。（復帰と希望が同じ方は問 3 3 - 6 へ）

問33-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。（〇はいくつでも）

（1）「希望」より早く復帰した方

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. その他（ ） |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. その他（ ） |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | |

（2）「希望」より遅く復帰した方

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他（ ） |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 6. その他（ ） |

問33-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

1. 利用した

2. 利用しなかった

問 3 3 - 6 で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問33-7 短時間勤務制度を利用しなかった理由として、当てはまる番号すべてに〇をつけてください。（〇はいくつでも）

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取得しにくい雰囲気があった | 6. 配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 2. 仕事が忙しかった | 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 3. 給与が減額され、経済的に苦しくなる | 8. 職場に短時間勤務制度がなかった |
| 4. 保育所の入所申請の優先順位が下がる | 9. 短時間勤務制度が利用できることを知らなかった |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | 10. その他（ ） |

問33-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問33-8) もしもお子さんが1 歳になったとき、必ず預けられる環境があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも、預けることができるものがあったとしても、1 歳になる前に復帰しますか。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい

2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい

2. 1歳になる前に復帰したい

【自由記載欄】

① 子育てをする中で、千代田区に住んでいてよかったと思う点がございましたら、お書きください。

② 千代田区は、「もっとこうしたら子育てしやすくなる」という提案がございましたら、お書きください。

③ 千代田区の子育て支援についてご意見がございましたら、自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒に入れ、平成25年11月29日（金）までにご投函ください。